

平成30年10月12日

会 社 名 e B A S E株式会社  
 (コード番号：3835 東証第一部)  
 本社所在地 大阪府大阪市北区豊崎五丁目4番9号  
 代 表 者 代表取締役社長 常 包 浩 司  
 問 合 せ 先 取 締 役 窪 田 勝 康  
 執行役員 C F O  
 電 話 番 号 (06) 6486-3955 (代表)  
 U R L <http://www.ebase.co.jp/>

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### ● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	1,820	367	377	255	22.30
今回修正予想 (B)	1,769	337	353	242	21.15
増減額 (B-A)	△50	△30	△23	△13	
増減率 (%)	△2.8	△8.2	△6.1	△5.3	
(ご参考) 前第2四半期(累計)実績 (平成30年3月期)	1,791	373	386	259	22.72

(注)平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。前第2四半期(累計)実績(平成30年3月期)の1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に株式の分割をしたと仮定して算出しております。

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高、利益ともに前回発表予想より下回る見通しとなりました。

eBASE事業においては、業界別商品データプールサービスと関連システムの開発やその販促活動、及び、数件の大型案件が後半期以降へ売上計上となった影響により、計画を下回る見通しとなりました。IT開発アウトソーシングビジネス分野のeBASE-PLUS事業では、概ね計画通りの見通しとなりました。

この結果、当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高1,769百万円(前回発表予想比△2.8%)、営業利益337百万円(同△8.2%)、経常利益353百万円(同△6.1%)、親会社株主に帰属する四半期純利益242百万円(同△5.3%)となる見通しです。

なお、通期の業績予想及び配当予想につきましては、前回発表の予想値から変更はありません。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上